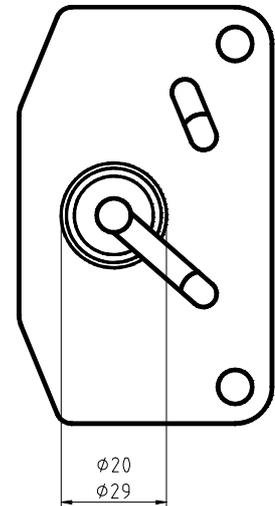


ソリッドオイルクーラーキット取扱説明書

シリンダーヘッド種別	適応車種	商品番号
S-Stage/Normal head	6Vモンキー・ゴリラ フレームNO. Z50J-1300017から フレームNO. Z50J-1600006まで	09 - 07 - 209 (シルバー) 09 - 07 - 2091 (ブラック) (29)
	6Vモンキー・ゴリラ フレームNO. Z50J-1600008 ~ 12Vモンキー・ゴリラ フレームNO. Z50J-1600008 ~ フレームNO. AB27-1000001 ~ モンキーBAJA	09 - 07 - 207 (シルバー) 09 - 07 - 2071 (ブラック) (20)
Regular head	6Vモンキー・ゴリラ フレームNO. Z50J-1300017から フレームNO. Z50J-1600006まで	09 - 07 - 209 (シルバー) 09 - 07 - 2091 (ブラック) (29)
	6Vモンキー・ゴリラ フレームNO. Z50J-1600008 ~ 12Vモンキー・ゴリラ フレームNO. Z50J-2000001 ~ フレームNO. AB27-1000001 ~ モンキーBAJA	
R-Stage head	6Vモンキー・ゴリラ フレームNO. Z50J-1300017 ~ 12Vモンキー・ゴリラ フレームNO. Z50J-2000001 ~ フレームNO. AB27-1000001 ~ モンキーBAJA	09 - 07 - 207 (シルバー) 09 - 07 - 2071 (ブラック) (20)



オイルクーラーユニット裏面

- ・このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
 当製品は、記載の適応表に合致する車種、フレーム号機の車両専用品です。他の車両には取り付けできませんのでご注意ください。
 当製品の取り付けには、タンク脱着等の作業が必要になります。適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に作業を行って下さい。
 さらに高い冷却効果をお求めの場合は当社スーパーオイルクーラーキットをお勧めします。

注意 この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し磨耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換してください。



警告

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

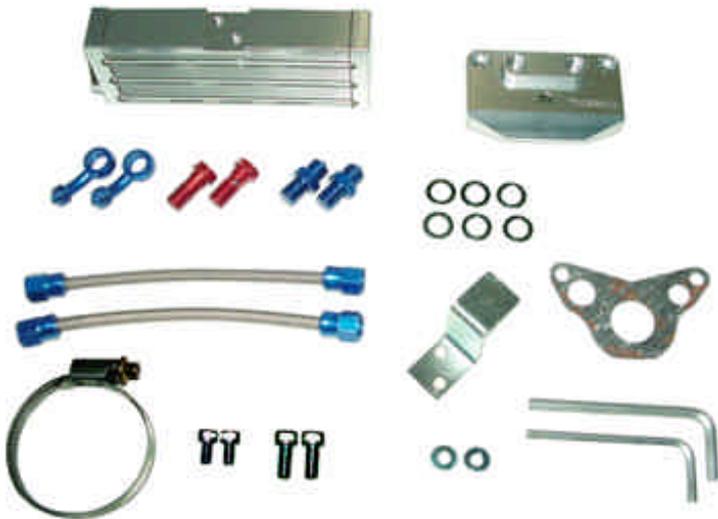
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行って下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 商品内容 ～



No.	Description	QTY
1	オイルクーラーCOMP	1
2	オイルクーラーユニット	1
3	バンジョー	2
4	バンジョーボルト	2
5	アダプター	2
6	オイルホース	2
7	シーリングワッシャー	6
8	オイルクーラーステー	1
9	R.シリンダーヘッドサイドカバーガasket	1
10	クランプバンド	1
11	ソケットキャップスクリュー 5 × 10mm	2
12	ソケットキャップスクリュー 6 × 15mm	2
13	プレーンワッシャー 5mm	2
14	Lレンチ 4mm	1
15	Lレンチ 5mm	1

～ 取 り 付 け 要 領 ～

(1) SET内容を確認します。

(2) 作業に適した工具を用意します。

(3) 車両をメンテナンススタンド等でしっかりと安定させ、ホンダ純正サービスマニュアルを参考にシート、フューエルタンクを取り外します。

(4) フレームに付いているハーネスワイヤークリップを取り外します。

(5) R.シリンダーヘッドサイドカバーを取り外し、オイルクーラーユニットを取り付けます。このとき、2本のSTDのフランジボルトをソケットキャップスクリューに交換します。

トルク：ソケットキャップスクリュー 8 ~ 12N・m (0.8 ~ 1.2kg-m)
フランジボルト6MM 10 ~ 14N・m (1.0 ~ 1.4kg-m)



オイルクーラーユニット取り付け時、 R . シリンダーヘッドサイド
カバーガスケットの向きに注意して下さい (写真参照)



ガスケットの大きい
方の穴 (矢印) が左に
くる様にします。

- (6) オイルクーラーステーを オイルクーラーCOMP . に ソケット
キャップスクリュー M5x10 と プレーンワッシャー 5mm を使用して
取り付け、規定トルクで締め付けます。

トルク : 4.5 ~ 6N・m (0.45 ~ 0.6kg-m)



- (7) オイルクーラーステーをフレーム裏側の平らな部分に当て (フレーム
の平らな部分の後端に当てるようにします。) クランプバンドでフ
レームとオイルクーラーステーを固定します。この時、クランプバ
ンドのネジ部分をタンクの下に隠れるように、フレームの上側に固
定して下さい。



オイルクーラーCOMP . 部分が前から見て水平で、横から見て垂
直になっていることを確認します。歪んでいる場合は、オイルクー
ラーCOMP . を持ってゆっくりと修正して下さい。
オイルクーラーステーがフレームに溶接されているハーネス用リン
グに干渉するようならば、ハーネス用リングを干渉しないように曲
げるか、または、切り取って下さい。

- (8) バンジョーボルトに シーリングワッシャ、 バンジョー、シー
リングワッシャの順で通し、オイルクーラーCOMP . に取り付け
て仮締めします。



- (9) アダプターにシーリングワッシャを通し、オイルクーラーユニット
に取り付け、規定トルクで締め付けます。

トルク : 13 ~ 15N・m (1.3 ~ 1.5kg-m)

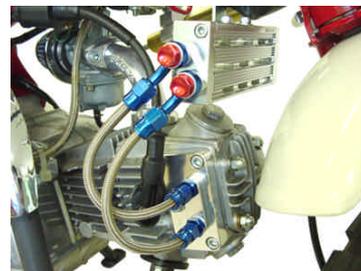


- (10) バンジョーに オイルホースを取り付け、そのホースのもう一方を
オイルクーラーユニットのアダプターに取り付けます。

バンジョーの取り付け角度、オイルホースの取り回しが決まれば、
バンジョーボルト、フィッティングを規定トルクで締め付けます。
トルク

バンジョーボルト : 13 ~ 15N・m (1.3 ~ 1.5kg-m)

フィッティング : 6N・m (0.6kg-m)



- (11) 取り付け要領(3) で取り外した部品を取り付けます。

- (12) スパークプラグを外し、キックを数回踏み下ろしてオイルをエンジ
ン内に回した後、スパークプラグを取り付けます。

- (13) エンジンオイルを 30cc 程度追加し、エンジンを掛け、各部よりオイ
ル漏れ等の有無を確認してください。エンジンを止め、約 1 分後に
オイルレベルゲージで基準範囲内にある事を確認し、少ない場合は
補充して下さい。

エンジン始動後は、オイルクーラーやオイルクーラーユニット等が
高温になりますので十分注意してください。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>